軟包装材料のモノマテリアル化と リサイクル手法・規制動向

- ◆日時:【オンライン受講】2025年12月24日(水) 13:00~16:30 【アーカイブ受講】2026年1月6日(火)~1月13日(火)
- ◆形式:ZoomによるWEB配信
- ◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)
 - 会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき38,500円
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)

☆HPはこちらから ⇒ https://www.rdsc.co.jp/seminar/2512122

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:土屋特許事務所 弁理士 土屋 博隆 氏 ※元 大日本印刷(株)

≪受講対象≫

・包装材料メーカーおよび包装材料利用企業で、2年以上開発業務に携わる方

≪習得できる知識≫

- •PPWRの概要
- ・EU以外の包装材料法規制
- モノマテリアル化の例
- リサイクル事情
- ・バリアフィルム関連知識
- ・モノマテリアル関連特許

≪講座の趣旨≫

EUのPPWR(Packaging and Packaging Waste Regulation)が2025年2月に発効し、2026年8月12日から適用されます。包装廃棄物の削減目標、包装の素材ごとのリサイクル目標値等が設定され、プラスチックについては一定以上のリサイクル可能性が要求され、2030年からのリサイクル材使用率が定められました。剛性を有するボトルや容器はリサイクルが容易と思えますが、異なるフィルムを積層して物理的強度、包装適性、利便性及びパリア性を付与する軟包装(プラスチックフィルム包装)のリサイクルは困難です。軟包装をリサイクル可能とするために、同一素材のフィルムを積層するモノマテリアル化が提唱されています。

EU及び日本における包装材料の法規制動向、軟包装のモノマテリアル化、国内外のリサイクル事情、またこれらに関連する特許情報等について説明します。

≪プログラム≫

- 1. 包装廃棄物に関する法令化動向
 - 1-1 EUØPPWR
 - 1-1-1 PPWRの概要 1-1-2 リサイクル可能化
 - 1-1-3 リサイクル可能化の適用除外
 - 1-1-4 プラスチックのリサイクル材使用率及び適用除外
 - 1-1-5 バイオプラスチックについて 1-1-6 再使用について
 - 1-1-7 ラベル標記による情報提供 1-1-8 拡大生産者責任(EPR)

- 1-1-9 包装廃棄物削減目標
- 1-1-10 包装廃棄物リサイクル目標
- 1-2 EUプラスチック包装廃棄物リサイクル率
- 1-3 英国のEPR
- 1-4 米国の動向
- 2. 軟包装におけるリサイクル可能化
- 2-1 CEFLEX 2-2 RecyClass 2-3 APR
- 3. 軟包装におけるバリアの必要性
 - 3-1 軟包装の構成とバリア
- 3-2 求められるバリア
- 4. モノマテリアル化とバリア
- 4-1 リサイクルに適用するバリア材
- 4-2 バリア付与手法
- 4-3 最近のモノマテリアル化例
- 5. 軟包装のモノマテリアル化におけるバリア付与 5-1 透明蒸着 5-2 EVOH 5-3 バリアコート
- 6. モノマテリアル化関連特許
- 6-1 層構成 6-2 延伸フィルム 6-3 蒸着
- 7. プラスチック製容器包装のリサイクル
 - 7-1 リサイクルの定義
 - 7-2 リサイクル材の食品包装への適用

7-2-1 FDA 7-2-2 EFSA(European Food Safety Authority)

- 8. 軟包装リサイクルの開発動向
- 8-1 メカニカルリサイクル
- 8-2 ケミカルリサイクル

8-2-1 油化 8-2-2 ガス化 8-2-3 解重合

【質疑応答】

※この講座は職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

『軟包装材料』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい⇒<■オンライン ■アーカイブ> ● セミナーの受講申込みについて ● 会社•大学 左の申込みフォームに必要事項をご明記の 住 所 上、FAXしてください。お申込み後は、弊社よ り確認のご連絡をいたしまして受講券、請求 電話番号 FAX 書をお送りいたします。 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的 にお受けしておりませんので、ご都合により出 お名前 所属•役職 E-Mail 席できなくなった場合は代理の方がご出席く 1 ださい。 お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy □Eメール □ 郵送



株式会社R&D支援センター https://www.rdsc.co.jp/

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL 03-5857-4811 FAX 03-5857-4812